

Ⅳ 次の世代の中心となって活躍する人が育つまち

1 環境教育の推進

環境目標4-1
市民・事業者・行政で、環境を意識した行動が広がっていること

★ 達成指標に対する本年度の状況 ★

指標項目	概要	2020年度 (改定時)	2021年度 (参考)	2022年度	2030年度 (目標)
環境関連講座の実施※ 単位：講座	全公民館で環境関連講座を実施することができました。引き続き環境関連講座を実施し、環境教育の推進を図ります。	12	18	20	25
環境分野に関する体験学習会等への参加人数※ 単位：人	新型コロナウイルス感染予防策を行いつつ、参加者を増やすことができました。	2,666	3,642	4,615	6,000

※ 本市における実績値。

(1) 環境学習の機会の創出

① 教育文化センターにおける環境教育のための事業

学校教育現場における環境教育の実践のため、研修講座の実施や授業支援を行っています。

令和4年度は、新江ノ島水族館にて「江の島の自然 ～クラゲを中心に～」をテーマに研修を実施しました。講義の中では、“相模湾と太平洋”、そこにくらす“生物”を基本テーマに、海やそれを取り巻く環境を楽しく遊びながら学んでいくエデュテインメント型水族館として努力してきた内容が随所に語られました。また、調査研究や体験学習プログラムを始めとする教育活動にも力を入れている様子が伝わり、充実した研修となりました。

② 藤沢の自然に関する刊行物の活用

『藤沢の自然』シリーズとして、市内の自然を子どもたちと教職員・市民に紹介する本を刊行してきました。平成6年発行の「身近な草・きのことの語らい」から平成27年発行の「藤沢の四季」まで8冊が刊行されています。

過去に刊行した冊子は、各小・中・特別支援学校にそれぞれ45部ずつ配布するほか、必要に応じて貸出を行い、授業実践に役立っています。また、冊子の更なる効果的な利用を促進するため、教職員対象の研修講座にもテキストとして随時使用し、児童生徒並びに教職員への内容の理解と普及に努めています。また、藤沢の自然シリーズは有償刊行物として市民に提供しており、市内の自然観察会などでもテキストとして活用されています。

③ ビオトープ造成及び教育的運用推進への支援

各学校へのビオトープの設置、管理並びにその学習上の運用について、アドバイスを行っています。教育文化センター内に設置した池中心型ビオトープも管理し、説明などを行っています。

④ 各学校・団体との連携

各研修講座や藤沢市総合かがく展の開催を通して、湘南台文化センターこども館、新江ノ島水族館、神奈川県水産技術センター内水面試験場等、各団体との連携を継続して行っています。

⑤ 藤沢市総合かがく展

令和4年度53回目となった総合かがく展は、10月13日(木)～18日(火)の期間に、湘南台文化センターこども館を会場に開催しました。



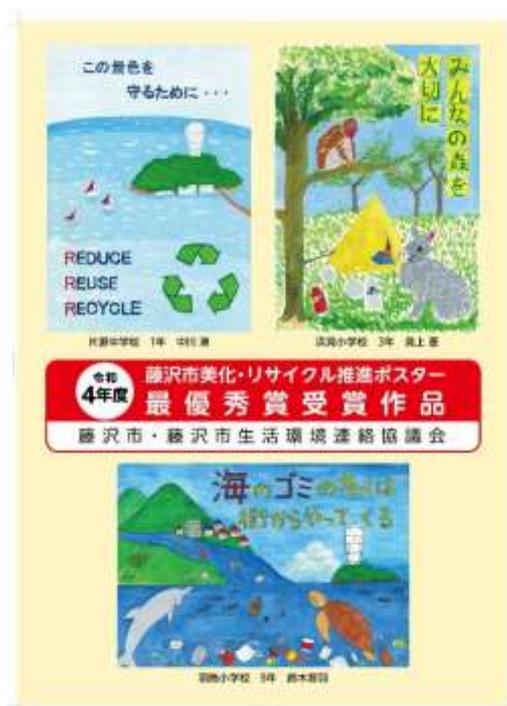
【第53回藤沢市総合かがく展の様子】

⑥ 藤沢市美化・リサイクル推進ポスター

毎年、小・中学校の夏休みを利用して作品を募集し、優秀作品は表彰しています。

令和4年度応募実績

小学校 32校 631点、 中学校 4校 49点



【最優秀賞受賞作品】

(左上から時計回りに中学校の部、小学校低学年の部、小学校高学年の部)

⑦ こどもエコクラブ

こどもエコクラブは、将来を担う子供達の環境への意識を高めるため、地域の仲間と一緒に自分達で環境に関する学習や体験ができるよう支援する事業で、平成7年度から環境省で始められた事業です。令和4年度、全国で2,082団体、およそ92,000人が登録しています。登録すると、全員に会員バッジ、ニュースなどが送られ、全国のクラブとの交流や優秀クラブへの表彰などが受けられます。

本市でも、地域の公民館や友達のグループ、学校の課外活動の仲間など、令和4年度は4団体、サポーター（指導者）を含めて332人が登録しています。

《令和4年度登録エコクラブ一覧》

片瀬少年少女探検隊 (片瀬公民館 52人)

ふじさわあーすまいる (藤沢保育園 120人)

くげぬまあそび隊 (鶴沼公民館 35人)

さわくらぶ (家族登録 2人)



【こどもエコクラブ「ふじさわあーすまいる」活動風景】

過去登録エコクラブ一覧

エコたまてばこ	下土棚、近所の友達 5人	マヨネー'S	立石、近所の友達 4人
どんぐり児童クラブ	片瀬、地域の児童クラブの友達 14人	湘南台ネイチャークラブ	湘南台小、委員会活動の仲間 25人
湘南キッズクラブ	鶴沼、近所の友達 6人	明治公民館子どもクラブ	明治公民館 21人
自然探検団	辻堂、近所の友達 3人	ちよめちよめクラブ	鶴沼海岸、近所の友達 4人
ホワイト	長後、近所の友達 4人	くげぬま遊び隊スーパーリーダー	鶴沼公民館 23人
ポップコーンズ	立石、近所の友達 4人	ひまわり児童クラブ	湘南台、児童クラブ 78人
ハーブ	辻堂、近所の友達 3人	うさぎ児童クラブ	下土棚、児童クラブ 51人
みつばち児童クラブ	遠藤、児童クラブ 58人	サクラサクラブ	辻堂西海岸、近所の友達 7人
こだま(木霊)	長後、近所の友達 16人	藤沢市立大鋸小学校4年生	大鋸、学校 122人
湘南エコ子	円行、近所の友達 6人	ジモタンクラブ	石川児童館 51人
たいよう児童クラブ	亀井野、児童クラブ 79人	B&G 江の島海洋クラブ	江の島、近所の友達 39人
お団子	羽鳥 家族3人	みくに幼稚園	鶴沼、幼稚園 120人
まめつくすファミリー	羽鳥 家族3人	大鋸児童館どもエコクラブ	大鋸児童館 13人

⑧ 行政に携わる職員の環境意識の高揚を図るための研修

本市が一事業者として、環境保全や、エネルギー使用量及び温室効果ガスの削減等を率先して行うため、「藤沢市環境保全職員率先実行計画」を策定し、環境マネジメントシステム管理推進員を中心に本市の事務事業における温室効果ガス排出量の削減や資源の有効活用などの取組を行っています（取組結果については、194 ページ参照）。

この計画における削減への取組を持続可能なものとするため、毎年、環境マネジメントシステム管理推進員を対象とした研修会や、全職員を対象とした環境 e ラーニングを行い、温室効果ガス排出量の削減に対する意識づけを図っています。



⑨ 石川丸山ホテル保存会

「石川丸山ホテル保存会」は、平成 20 年 4 月 1 日に施行された「神奈川県里地里山の保全、再生及び活用の促進に関する条例」に基づく、里地里山の保全、再生及び活用を实践する活動団体として、平成 20 年 5 月 6 日に結成されました。

この会は、ホテルに関する生態、増殖の研究、生息環境の保全及び水環境の浄化等を通じ、地域住民を中心に結成された「丸山谷戸援農クラブ」と連携を密にしつつ、里地里山の文化、自然保護活動に寄与することを目的として活動しています。

会の目的を達成するために、次の事業を行っています。

- ◇生態、自然増殖の研究及び調査
- ◇生息環境の保護対策及び環境調査
- ◇ホテル保護の啓発
- ◇自然と人が共生できる環境づくり
- ◇その他目的達成に必要な活動



【秋の実り（左）と、農林地等里地里山の保全を目的とした体験教室（右）】

⑩ 学校が進める生物多様性に関する取組

各学校においては、「環境に関する教育」として、教科横断的に生物多様性に資する様々な取組が実践されています。例えば、小学校低学年では、生活科で「アサガオ」や「サツマイモ」などを育てる活動が、中学年では、理科の「季節の動植物」で、年間を通じて定点観察する活動などが行われています。高学年では、「メダカ」を育てる中で、生命の誕生を学ぶことや、国語科の「自分たちができること」という単元において、環境について「自分たちに何ができるのか」ということを具体的に考えていく活動も行われています。中学校では、理科や道徳以外にも、部活動や委員会等で「植物を育てる」ことの必要性を考える機会をもつなど、生物の多様性に関する様々な取組を進めています。

⑪ 公民館

公民館では、市民の環境についての関心を高めることなどを目的として、各年度において、自然環境、リユース・リサイクル、エネルギーなどをテーマとして取り上げた各種講座等を実施しています。

公民館環境関連講座参加人数の推移

単位：人

年度	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
公民館環境関連事業	1,988	1,856	297	492	646

※ 令和 2 年度、令和 3 年度の講座数・参加者数の大幅な減少は、新型コロナウイルス感染症の影響によるもの。

令和 4 年度 公民館環境関係事業一覧

単位：人

番号	事業名	対象名	具体的内容	参加者数	公民館名
1	身近な樹木を楽しむ	成人	街角や公園などに生育する身近な樹木に着目して、環境による変化や、見分け方の基礎などを植物学の視点から学んだ。	11	藤沢
2	引地川でカヌーツーリング	小学生	班ごとに指導者を配置し、陸上での操作指導後、順次引地川に降り立ち、パドリングの習得を図る。最後、簡単なツーリングを行い、自然との触れ合いを体験した。	15	鶴沼
3	おもちゃの病院	市民一般	壊れたおもちゃを持ち込んでもらい、おもちゃの無料修理を実施（部品材料費は実費徴収）。	67	村岡

4	講義「海から見た地球」とミツロウラップづくり	小学生と保護者	気候変動と海洋プラスチックごみについて、環境活動家の武本匡弘氏の講義を聞き、一人一人が今できる取組について考えるきっかけなどについて学んだ後、繰り返し使用できるミツロウラップづくりを体験した。	30	村岡
5	むつ愛プロジェクト～伝統しめ飾りを守れ！古代米で稲作体験～	市民一般	地区伝承のしめ飾りに使用する古代米の稲を育てるため、田植え・稲刈り・稲の保存・わらスグリ等作業を行い稲作体験に親しんだ。	187	六会
6	『深海大冒険にGO！片瀬出航！』	市民一般	「しんかい 6500」で深海調査を行った体験から創作された絵本「くじら号のちきゅう大ぼうけん」の読み聞かせギターライブ。深海映像と音楽を使い海の環境について学んだ。	10	片瀬
7	うみの環境しらべ隊～SDGs2030 未来への選択！海洋プラ問題を学ぶ～	小学生と保護者	片瀬海岸西浜にてプラスチックごみを採取し、比重の違う溶液4種類（エタノール、水、海水、飽和食塩水）に入れ、浮き沈みの実験と顕微鏡で拡大観察を行い、なぜ自然分解されないのか、生態系への危険性を体験を通して学んだ。	6	片瀬
8	中高生講座 SDGs 循環させる私たちの服～藍染め体験	中学・高校生	地元企業である無印良品テラスモール湘南と連携し、中高生を対象として、企業のSDGsに対する取組を知り、藍染めを体験する事業を実施した。	18	明治
9	御所見地区生活環境協議会共催事業 ゴミ拾い体験ゲーム	市民一般	地区生活環境協議会との共催事業。ゴミ拾い体験を通して、正しいゴミの分別や放置ゴミがどう環境へ影響するかを学んだ。	19	御所見
10	Go！ Show！ Me！プロジェクト ひまわりいっぱい計画	小学生	ひまわりの種まきから鑑賞、種の収穫までを行った。	58	御所見
11	夏休み子ども教室④ SDGs ってなーに？	小学生	太陽熱風車を制作し、実験を通して、SDGsを学んだ。	7	遠藤
12	家庭菜園の始め方～きゅうり編～	成人	地域農家の指導のもと、プランター等でもできる野菜作りを学んだ。	15	長後
13	グリーン講座「苔玉作り」	成人	1回目は長久保公園で苔玉を作り、2回目は長後公民館でフォローアップ講座を開催した。	13	長後
14	グリーン講座「季節の寄せ植え」～葉ばたん～	成人	長久保公園職員に講師を依頼。人気の葉ボタンと季節の草花の寄せ植えを学んだ。	15	長後
15	子ども公民館「SDGsを知ってカラフルチャームをつくらう☆」	小学生	SDGsについて講義を受けた後、実際に海岸へ行きマイクロプラスチックを採取し、それを材料にしてチャームを作製した。	12	辻堂
16	子ども公民館～夏の陣～「ふんわりおもしろシャボン玉」	小学生	せっけんと合成洗剤の違いを学び、環境にやさしいせっけんを使ってシャボン玉液を作り、いろいろな形のシャボン玉を試した。	17	辻堂
17	おもちゃの病院	市民一般	市民が持ち込んだ壊れたおもちゃをボランティアが修理したり、取り扱いについてアドバイス。	78	善行
18	森の自然を感じて！野鳥講座	市民一般	野鳥の生態の講義を受けた後、聖園女学院敷内の森を散策し自然観察をした。	30	善行
19	環境講座「冬の野鳥・自然を観察しよう」	成人	湘南大庭公民館に集合し、裏門公園内、親水公園・遊水地を巡り、講師の説明を受けながら各場所で野鳥や植物を観察した。	19	湘南大庭
20	お天気と仲良くなろう	成人	お天気の基礎や湘南台地区の特徴などを学習し、自然災害から身を守るための避難行動を学んだ。	19	湘南台
合計 参加者数				646	

⑫ 環境学習による青少年の健全育成

各公民館では、環境について関心を高めてもらうことを目的とした環境学習の講座を実施するとともに、豊かな自然を体験する活動を通して青少年の健全育成も図っています（具体的な講座・内容は、157-158 ページ「⑪ 公民館」の表「公民館環境関係事業一覧」参照）。

⑬ ごみ体験学習会の実施

毎年、市内の小学校や保育園等に塵芥収集車で出向き、小学4年生を対象にする「ごみ体験学習会」、保育園児・幼稚園児を対象にする「キッズごみ体験学習」を開催しています。保護者も参加して、ごみ分別、減量・資源化の体験学習を行っています。



ごみ体験学習会の開催実績 【ごみ体験学習会】

年度		平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年
小学校	開催数（回）	35	36	25	33	36
	参加人数（人）	3,915	3,955	2,666	3,642	3,974
保育園等	開催数（回）	20	23	—	—	22
	参加人数（人）	1,689	1,516	—	—	641

※ 令和2年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、小学校については希望制とし、保育園等については中止。

令和3年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保育園等については中止。

令和4年度については、小学校に特別支援学校1校を含む。

⑭ 学校における環境教育・環境学習

環境問題については、地球温暖化の防止、循環型社会の形成、自然環境の保全・再生など課題が山積しています。神奈川県では地球環境保全のための行動指針「新アジェンダ 21 かながわ」を改訂し、深刻化する地球環境問題を自分のこととして考え、解決するための行動を「私たちの環境行動宣言 かながわエコ 10（てん）トライ」としてまとめています。

これらを受け、本市の小・中・特別支援学校では、環境教育・環境学習の目的やねらいに沿って、体験を重視し、身近な環境や地域に目を向ける環境学習を各教科等で展開しています。平成17年度から令和元年度においては、「環境にやさしい教育活動（省エネルギー、資源有効利用、環境美化（保全））を通して、学校生活を見直し、環境負荷を減らし、環境を守っていこうとする態度や環境問題を解決する能力の育成」という目的のもと、「ISO版チャレンジかわせみ」に取り組みました。

現在、持続可能な開発目標（SDGs）は、学習指導要領の中で、持続可能な社会の担い手を育てる教育として、明記されており、環境教育も包括されています。今後は、SDGsの視点及び持続可能な社会の創り手となるために必要な資質・能力の育成など、より広い視野から環境教育の推進が図られるよう、啓発活動等に取り組んでいきます。

令和4年度 「環境学習」の主な取組

校種	取組項目
小学校	ごみの分別・減量化、節電、ペットボトルキャップの収集、花だん作り、緑のカーテン、米作り、農家見学、リデュース・リユース・リサイクル学習、ごみゼロゲーム、ごみ拾い、ロードパッカー車教室、環境事業所・浄水場見学、下水道教室、モビリティ・マネジメント教育、ドングリ・落ち葉拾い、校内の緑化活動、草花・野菜の栽培、メダカ・昆虫の飼育観察、磯の観察体験、ごみ問題の発表会、地産地消プロジェクト、環境（SDGs）発表会、卒業式の花を育てよう、持続可能な水産業、地球探検、エコ石鹸作り 等
中学校	ごみの分別・減量化、節電、緑のカーテン、ペットボトルキャップの収集、使い捨てコンタクトレンズの空ケースリサイクル、SDGs 調べ、八ヶ岳野外体験教室、フードマイレージ、横浜校外学習 等
特別支援学校	ごみの分別、パッカー車体験、草花・野菜の栽培、清掃事業所見学、包装紙を使った季節の壁画 等

令和4年度の取組については、新型コロナウイルス感染症の影響によって、学校・家庭・地域と連携した清掃活動等、様々な体験活動を行うのが難しいこともあったため、例年よりも報告数が減少しています。そうした中、ごみの分別・減量化、節電等、日常的に環境に配慮する取組は継続されており、活動の制限がある中でも環境に対する意識を持ち続けていることがわかります。

取組の形態としては、総合的な学習の時間を柱として、小学校では花だん作りや野菜作り、米作りといった生活・理科・社会科等の発展学習として学年で扱う実践や、中学校では生徒会活動や総合的な学習の時間等の授業の中で扱う実践が多くありました。そのほかにも、小・中・特別支援学校とも委員会が中心となり、全校に呼びかけて取り組む例もありました。

令和4年度は様々な活動制限がかかる中、各学校においてSDGsを意識した学習の取組が着実に増えてきたところからも、これまでの取組の成果が発展してきている様子がわかります。

⑮ 研修講座

令和4年度は、教職員（一部の講座は一般も対象）向けに46講座実施し、延べ1,700人弱の参加がありました。環境教育に関わる学習実践を行うため、教職員を対象とした研修講座を実施しました。今後、これらの研修の一部は市民へも開放し、広く環境への意識を高められるように努めていきます。

⑯ ごみ処理施設などの見学

ごみの減量に対する意識の向上を図るため、ごみ処理施設の見学の受入れや講座の開催などを行っています。

ア 「リサイクルプラザ藤沢」（環境啓発施設）の運営

平成26年4月から、廃棄物の発生抑制、減量・資源化等の意識啓発を目的とした「リサイクルプラザ」（環境啓発施設）の運営を開始しました。小学4年生を対象とした施設見学の受入れやリサイクル体験教室、講座等の開催により、広く環境



【リサイクル体験教室】

について学習する場や機会を提供しています。

環境啓発施設の運営実績

単位：人

年度	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
小学校見学者数	2,241	2,636	97	52	2,080
体験教室参加者数	438	353	198	49	40

※ 令和 2 年度、令和 3 年度の小学校見学者数・体験教室参加者数の大幅な減少は、新型コロナウイルス感染症の影響によるもの。

イ 石名坂環境事業所の施設見学

小学 4 年生の社会科学習を中心に施設見学を受入れ、ごみ処理について学習する場や機会を提供することで、ごみの減量に対する意識の向上を図っています。

石名坂環境事業所の施設見学受入実績

単位：人

年度	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
小学校見学者数	1,258	1,093	46	0	376
上記以外の数	17	74	0	28	33

※ 令和 2 年度～令和 4 年度の見学者数の大幅な減少は、新型コロナウイルス感染症の影響によるもの。

(2) 環境情報の提供・共有化

① 『ふじさわ教育』での情報発信

藤沢市教育文化センターでは、市内教職員向け情報誌『ふじさわ教育』（年 2 回発行）やホームページ等を通じて、市内の自然について情報発信を行っています（詳細は 117 ページ）。

② 環境ポータルサイト「ふじさわエコ日和」による環境情報の提供・環境保全活動の啓発

平成 21 年度に開設した環境ポータルサイト「ふじさわエコ日和」では、市民、環境団体等の活動紹介や環境イベントの実施状況等を掲載しています。

ふじさわエコ日和のページビュー（PV）総数

単位：件

年度	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
PV 数	68,004	80,424	73,370	75,995	65,358

※ 「ふじさわエコ日和」は平成 30 年 6 月にリサイクルプラザ藤沢の HP を統合し、リニューアルした。

ア 「エコライフチェック」

誰もが日々の生活の中でエコの取組を進められるよう「エコライフチェック」を掲載し、市民の自発的な温暖化対策の取組を促進しています。

エコライフチェックのアクセス件数

単位：件

年度	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
アクセス件数	1,342	1,389	768	734	486

※ アクセス件数は「家庭編」と「事業所編」の合計。



※ 「ふじさわエコ日和」、「エコライフチェック」は令和3年度にリニューアルした。

【「ふじさわエコ日和」及び「エコライフチェック」トップ画面】

イ 環境クリック募金

環境クリック募金では、協賛企業からワンクリックにつき5円をいただき、環境教育のための教材を購入しています。

環境クリック募金参加状況

年度	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
参加企業数(社)	9	10	10	9	9
クリック数(回)	400,059	406,105	448,024	441,928	404,460
募金額(円)	867,515	890,000	900,000	900,000	900,000

※ 平成30年度は、9月から1企業協賛、年度末で1企業解約。

令和元年度は、10月から1企業、1月から1企業協賛。

令和2年度は、年度途中で1企業が解約したため、募金は9企業からのもの。

③ 広報ふじさわ等による環境情報の提供

環境に関する各種情報を提供し、活動の支援を図るため、広報ふじさわやジェイコム湘南・神奈川、レディオ湘南等の本市広報番組を通じて、環境情報をお知らせするとともに、各種刊行物を発行しています。

ア 広報ふじさわ

毎月2回(10日・25日)発行

1号当たり平均発行部数=163,300部(令和4年度)

令和4年度(環境関連)特集記事

月	号	面	タイトル
4月	10日号	3	防災ラジオを有償で配布しています
		4	光化学スモッグやPM2.5にご注意ください
		4	援農ボランティア養成講座
		6	特集 郷土あふれる藤沢をめざして～未来に向けた持続可能なまちづくりへの「新たなスタートの時」
	8	特集 藤沢にもたくさんある 鎌倉殿と御家人たちゆかりの地	
25日号	3	野生鳥獣による生活被害はありませんか	
	12	地産地消講座 収穫体験第1弾～藤沢産のイチゴと枝豆を収穫しよう♪	
5月	10日号	1	第46回ゴミゼロクリーンキャンペーン ビーチクリーンアップかながわ2022

		2	生産緑地地区の追加指定事前相談を行います
		8	吸う人も吸わない人も みんなで考えようタバコのこと
	25日号	4	建物緑化の助成制度と緑のカーテン種子配布
		12	緑と花のまちづくりコンクール作品を募集します
6月	10日号	4	地産地消講座～収穫体験第2弾
		12	海洋科学教室～夏休み！海を学ぼう
	25日号	3	漁業体験イベント「藤沢の漁業を体験しよう！」
7月	10日号	1	遠藤笹窪谷公園を開園します
		3	地産地消講座～収穫体験第3弾
		4	8月1日は水の日、8月1日～7日は水の週間です
		4	引地川親水公園ドッグパーク利用登録のご案内
		6	特集 行ってみよう♪おいしい藤沢産利用推進店
	25日号	1	江の島灯籠 2022
		2	ふじさわ SDGs 共創パートナーを募集します
		5	シルバー人材センター植木剪定作業の申し込み
		6	特集 みんなの生活を支える ふじさわの下水道
8月	10日号	4	地産地消講座～収穫体験第4弾
		5	環境啓発講座「地球環境と省エネ～上手な電気の使い方」
		5	グローバルな視点を持って地域を考える
		12	ふじさわのくだもの
	25日号	3	防災協力農地を募集します
		4	9月10日は下水道の日です
		6	特集 9月1日は防災の日！災害への備えはできていますか
9月	10日号	1	第47回藤沢市民まつり
		5	地産地消講座～収穫体験第5弾
	25日号	1	アートのスペース企画展 II 播磨みどり 裏側からの越境
		2	藤沢本町周辺の駐輪場が変わります
		5	街なみ百年条例と藤沢宿のいま
		12	地産地消推進強化期間 藤沢産を楽しもう！
10月	10日号	2	藤沢市肥料価格高騰対策支援事業の申請を受け付けます
		3	藤沢市環境保全職員率先実行計画の実施結果
		4	初めての自然観察会～発見！里山里川探検隊
		5	慶応大学市民講座
		12	「ふじさわ SDGs ロゴマーク」をご活用ください！
	25日号	2	第25回ふじさわ環境フェア Eco ² まつり 2022
		3	河川施設の破損などをスマホから通報できます
		3	雑がみ分別袋を配布します
		5	パブリックコメントを実施します 藤沢市地域防災計画（修正案）
11月	10日号	1	湘南の宝石 2022-2023 江の島を彩る光と色の祭典
		2	パブリックコメントを実施します 藤沢駅前街区まちづくりガイドライン（案）

		4	地産地消講座 生産者と一緒に自分だけの寄せ植えを作ろう！
		4	プラスチック製品自主回収にご協力ください
		5	野生鳥獣による生活被害はありませんか
		5	松くい虫対策を行っています
		16	「下水道の日」作品コンクール優秀作品を紹介します
	25 日号	2	パブリックコメントを実施します 湘南東ブロックし尿処理広域化方針（素案） / （仮称）藤沢市文化芸術振興計画 2028（素案）
		12	湘南エコウェーブ オンライン講演会 気象予報士・天達武史と考える地球温暖化
12 月	10 日号	2	パブリックコメントを実施します 藤沢市産業振興計画（改定案）
		2	ふじさわ元気バザール セレクトマルシェ出店者募集
		4	やってみたくなる防災テク
		4	12 月第 3 週は「ゼロカーボン推進週間」です
		12	オンラインイベント 藤沢の生き物博士になろう
	25 日号	4	講演会「マリカ先生の笑って学ぶ SDGs」
		12	地産地消講座 収穫体験第 6 弾～藤沢産のトマトとイチゴを収穫しよう♪
1 月	25 日号	2	シルバー人材センター植木剪定作業の申し込み
		5	中小企業向け SDGs・ESG 経営セミナー
2 月	10 日号	4	里山保全ボランティア養成講座
		4	NPO の SDGs との向き合いかた
		5	藤沢産のイチゴとニンジン収穫しよう♪
	25 日号	1	第 40 回湘南江の島春まつり
		3	第 54 回みんなの消費生活展
3 月	10 日号	2	環境事業センターが新しくなりました
	25 日号	1	藤沢産の農産物を楽しもう！
		3	援農ボランティア養成講座
		4	北部環境事業所新 2 号炉の供用を開始します
		5	地産地消講座～収穫体験第 3 弾
		6	「生きものの恵みをいっぱい感じるまち藤沢」を目指して

令和 4 年度（環境関連）お知らせ記事

月	号	面	タイトル
4 月	10 日号	3	SDGs つじせいもったいないネット
		4	春を歩こう！！藤沢北部・御所見の豊かな自然と史跡を巡る
		5	ながくぼ・花とみどりのサポーター養成講座
		5	みどりの贈り物（記念樹）を差し上げています
		13	おもちゃの病院
		15	ふじさわ環境フェア出展団体・企画運営委員（募集）
	25 日号	5	春のみどりと花のまつり
		5	生垣用苗木の無償交付制度
		7	おもちゃの病院
5 月	10 日号	4	SDGs つじせいもったいないネット

		4	SDGs チャレンジャー募集！！
		5	プラザ de カフェ～身近な SDGs ハーブで楽しくハート♡リース
		5	稲作体験学習
		5	湘南アイパーク～鎌倉古道を歩き川名清水谷戸の風景を楽しむ
		7	おもちゃの病院
		7	むつ愛プロジェクト～伝統しめ飾りを守れ！古代米で稲作体験
		10	おもちゃ病院
		10	第 178 回藤沢市都市計画審議会
		10	藤沢市交通政策推進会議市民委員（募集）
		10	ふじさわサイクルプラン推進連絡協議会市民委員（募集）
		10	「駅前防災キャンプふじさわ」キャンペーン！
	25 日号	4	藤沢メダカとあそぼう
		7	おもちゃの病院
		9	第 14 回親水公園まつり
		10	海とあそぼう
		11	郷土誌「わが住む里」第 72 号原稿（募集）
6 月	10 日号	3	蚊に気を付けましょう 蚊は病気を運ぶことがあります
		4	ふじさわ SDGs ロゴマークを募集します
		7	おもちゃの病院
		8	大豆で学ぶ農と食 食育講座
		10	スズメバチの巣を撤去しています
		10	一般廃棄物指定収集袋が環境に配慮した素材に変わります
		11	夏休み下水道教室
	25 日号	2	夏休み特別ワークショップ「セミの羽化を見に行こう！」
		3	夏の夜の自然観察
		4	セミの羽化観察会
		5	熱中症を予防しましょう
		7	おもちゃの病院
		10	藤沢の生き物～大学生たちも語るその魅力
		10	すず虫愛好会が育てたスズムシを配布します
		10	エコワットを貸し出します
		11	花いっぱい運動実践団体（募集）
7 月	10 日号	3	中高生講座 SDGs 循環させる私たちの服～藍染め体験
		3	おもちゃの病院
		4	湘南エコウェア～自分の生きもの図鑑を作ろう！
		4	夜 10 時以降の騒音花火はやめましょう
		4	つじせいもったいないネット
		4	トンボロを歩いて 地球冷却生物を探そう
		5	グリーンバンク制度
		10	宮原ブルーベリー摘み取り農園が開園します
		10	人材バンク体験講座「ふらっとフラッグ」身のまわりの放射線・放射能について知ろう

		10	ネイチャーゲームで新林公園の自然を楽しもう！～自然散策ウォークラリーや生きものクイズに挑戦
		10	藤沢市下水道運営審議会委員（募集）
	25 日号	3	夏の自然、植物観察会
		5	石けんづくり
		5	SDGs プロジェクト～ブルーカーボンと海藻万華鏡づくり
		7	おもちゃの病院
		9	湘南エコウェーブ～夏休みの自由研究を応援！車のエネルギーを知ろう！
		9	夏休み！環境啓発ワークショップ
		9	第7回リサイクルプラザ藤沢フェア
		9	地引網漁業体験学習イベント「藤沢の地引網漁業を体験して、地引網の編み方を知ろう！」
		9	新林公園ツリークライミング体験会
		9	オオキンケイギクを素材にハンドタオルを染めてみよう！
8 月	10 日号	4	みどりの相談
		5	つじせいもったいないネット
		5	企業共催～お寿司で学ぶ SDGs！
		7	身近な樹木を楽しもう
		7	おもちゃの病院
		7	お天気と仲良くなろう
		10	藤沢都市計画事業 北部第二（三地区）土地区画整理審議会委員選挙
		10	第179回藤沢市都市計画審議会
		10	藤沢探鳥クラブ 2022 年度講演会「野鳥を知り、命、地域、地球を考える」
	25 日号	2	おもちゃの病院
		4	スマートシティ推進に向けた市民アンケートを実施中
		7	サークル共済事業～植物オイルから作る手作り石けん教室
		11	屋外広告物適正化キャンペーン
		11	生垣用苗木の無償交付制度
9 月	10 日号	3	おもちゃの病院
		4	小出川彼岸花を見に来ませんか
		4	SDGs つじせいもったいないネット
		4	藤沢ごしょみ産アウトドアクッキング
		5	秋の植木市～植木、草花、園芸資材などの販売
		9	藤沢市環境審議会委員（募集）
		9	農地パトロール（利用状況調査）を実施します
	25 日号	2	おもちゃの病院
		3	ふじさわ下水道フェア 2022
		7	秋の自然、植物観察会～園内をみどりの相談員と散策しよう！
		10	ぶらりごみ拾い in 六会 2022
		11	都市計画等説明会 藤沢都市計画臨港地区（湘南港臨港地区）の変更、藤沢都市計画景観地区（江の島景観地区）の変更、藤沢市景観計画の変更、県の臨港地区（湘南港）の分区指定
		11	世界にたった1つだけ！「オリジナル乾電池」手作り教室
10 月	10 日号	4	第53回藤沢市総合かがく展

		<p>4 古布・古着リメイク講座</p> <p>5 身近な SDGs バナナの未利用？知ってる？</p> <p>5 おもちゃの病院</p> <p>5 グリーン講座「秋を探そう in 長久保公園」</p> <p>5 森の自然を感じて！野鳥講座</p> <p>7 結婚・出生・パートナーシップ宣誓・新築の記念にみどりの贈り物（記念樹）を差し上げています</p> <p>7 つじせいもったいないネット</p> <p>7 藤沢の丘陵地 村岡歴史散歩 村岡地区の魅力を再発見！</p> <p>9 都市計画案の縦覧 藤沢都市計画生産緑地地区の変更</p> <p>9 第 26 回ふじさわこどもまちづくり会議</p> <p>9 青少年体験学習事業「災害のシミュレーションを体験しよう！～インクルーシブな防災とは」</p> <p>9 藤沢市生活環境連絡協議会市民大会～地域から地球に広がる環境行動都市をめざして</p> <p>10 四ツ葉会講座「地産地消でおいしいおかず」</p> <p>10 藤沢市みどり保全協働事業事業者（募集）</p>
	25 日号	<p>2 秋の緑化推進まつり</p> <p>3 市 LINE 公式アカウントで大型ごみ収集をチャットボット予約できます</p> <p>7 おもちゃの病院</p> <p>9 第 28 回藤沢市一日清掃デー</p> <p>9 第 10 回震災復興支援コンサート in ふじさわ「放射能から子供を守ろう」</p> <p>9 藤沢市放射能測定器運営協議会学習会「これだけの原発 私たちの暮らしに安心、安全があるのか？」</p> <p>10 食について考えよう！生産から食卓まで「知る・調べる・アクション」</p> <p>10 市民農園利用者（募集）</p>
11 月	10 月号	<p>4 グリーンバンク制度</p> <p>5 SDGs つじせいもったいないネット</p> <p>12 教育文化講演会「サーファー視点から見えてくる海の環境問題」</p> <p>12 おもちゃの病院</p> <p>12 むつ愛プロジェクト～六会地区伝承しめ飾りづくり</p> <p>12 バードウォッチングを楽しもう！</p> <p>13 秋の公園ワークショップ&キッチンカーの出店</p> <p>13 身近な SDGs せっけんでトライ！大掃除</p> <p>13 藤沢産オーガニックマルシェ</p> <p>13 第 8 回湘南朝市げんき祭り～藤沢地域の「食の台所」で地産地消を楽しもう！</p> <p>13 善行雑学大学 講演「野鳥観察の楽しみ～晴鳥雨読の日々」</p> <p>14 リサイクルプラザ藤沢・ゼロカーボン啓発講座</p> <p>14 第 180 回藤沢市都市計画審議会 藤沢都市計画生産緑地地区の変更ほか</p> <p>14 野焼きの煙やにおいの苦情が増えています</p> <p>15 「令和 5 年度版区域別収集日程カレンダー」に掲載する広告（募集）</p>
	25 日号	<p>5 日本伝統文化講座～農家の方に教わる「しめ飾り」づくり</p> <p>7 おもちゃの病院</p>

		9	リサイクルプラザ藤沢・環境啓発講座
		9	藤沢市廃棄物減量等推進審議会の市民委員（募集）
		11	花の展示をします
12月	10日号	2	年末・年始のごみ収集日程
		3	おもちゃの病院
		7	なぎさ de シニアトレジャー～引地川周辺の自然と身近な野鳥観察
		7	SDGs つじせいもったいないネット
		9	道路・水路をきれいに正しく使いましょう
		9	藤沢駅南口 391 地区の都市計画素案に関する図書の縦覧・公聴会
		9	夏涼しくて冬温かい家は断熱が作る！～これからの住まいのあり方
		10	藤沢ロボット産業研究会
		10	善行雑学大学 講演「世界の自然と自然、人と人をつなぐ渡り鳥」
	25日号	2	年末・年始のごみ収集日程
		2	「小さな野菜畑 キッチン菜園」講座
		3	おもちゃの病院
		5	第8回藤沢七福神めぐりクリーンウォーキングポイ捨て無くし隊 参加者を募集します
		7	藤沢ごしょみ産アウトドアクッキング
		7	つじせいもったいないネット
		7	郷土再発見講座「野鳥観察を楽しもう！」今田遊水地と境川周辺を歩こう
		9	ふじさわ探検クン講座「知りたい！撮りたい！広めたい！ふじさわのもぎたて魅力発信講座」
		9	1万株のウィンターチューリップ開花&ライトアップ
		9	藤沢市地域防災活動推進大会
		10	第40回藤沢市遺跡調査発表会
		10	パートナーシップミーティング in 藤沢 災害に備えるまちミーティング
		10	都市計画案の縦覧 藤沢都市計画臨港地区、景観地区の変更
1月	10日号	2	もしもに備える！災害カードゲーム<クロスロード>体験講座
		2	おもちゃの病院
	25日号	3	生垣用苗木の無償交付制度
		4	下水道使用料が変わります
		7	おもちゃの病院
		7	御所見地区生活環境協議会共催事業ゴミ拾い体験ゲーム
		10	NEAL リーダー養成講座
		10	宝くじの助成金で自主防災組織の資機材を整備しました
		11	都市計画説明会 健康と文化の森地区及び新産業の森第二地区の市街化区域編入に関すること
		11	藤沢市森林整備計画（案）の縦覧
		11	土砂災害警戒区域等の周知について
2月	10日号	3	SDGs つじせいもったいないネット
		4	早春の引地川でバードウォッチングと河津桜を楽しもう
		5	早春の自然、植物観察会～園内をみどりの相談員と散策しよう！
		5	みどりの相談
		5	みどりの相談

		7	第4回みんなで学ぼう！作って！食べて防災体験！
		7	春のお楽しみウォーキング 寺社めぐり、高座クリーンセンター環境プラザ・農園見学ほか
		7	おもちゃの病院
		7	明治郷土史講座～早春の明治地区史跡を訪ねて
		7	SDGs と国連 WFP の食糧支援～飢餓ゼロを目指し私たちにできること
		9	地区計画原案の縦覧 健康と文化の森地区地区計画、新産業の森北部地区地区計画
		9	樹木の手入れ講習会
		10	藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町の花が集う！2市1町合同～湘南花の展覧会
		10	湘南江の島春まつり「江の島歴史ガイドツアー」
		10	市民農園利用者（募集）
	25日号	2	一部地域の収集ブロックや収集日程・時間を変更します
		2	おもちゃの病院
		4	春の植木市～植木、草花、園芸資材などの販売
3月	10日号	3	おもちゃの病院
		4	地産地消講座収穫体験第2弾 藤沢産の有機栽培されたジャガイモと旬の野菜を収穫しよう♪
		4	SDGs つじせいもったいないネット
		10	「藤沢市ごみ検索システム」「藤沢市ごみ分別アプリ」に掲載する広告（募集）
		10	藤沢市農業委員会委員（募集）
		10	藤沢市農地利用最適化推進委員（募集）
		10	農業体験型農園「フィールドゆう」利用者（募集）
		10	第182回藤沢市都市計画審議会
		10	放射線量測定業務の一部見直しについて
	25日号	3	公園に関するアンケートを実施します
		3	SDGs チャレンジャー
		7	おもちゃの病院
		7	春のバードウォッチング
		8	地球温暖化対策設備費用を補助します
		10	鶴沼郷土資料展示室「引地川と鶴沼～川の歴史と自然・暮らし」
		10	2023年こどもの日スペシャル「第4回地引網体験」
		10	第3回 ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 藤沢～湘南藤沢の歴史をつむぐ、「藤」の花めぐり
		10	保存樹木などを指定しています

イ 藤沢エフエム放送（83.1 MHz）レディオ湘南

◇ハミングふじさわ（30分）

放送時間＝月～金曜日の午前10時／午後7時（再放送）

令和4年度（環境関連）放送内容

放送月	内容	コーナー名
5月	防災ラジオを有償で配布しています	FM 広報ふじさわ
6月	藤沢市建物緑化の助成制度について	FM 広報ふじさわ

7月	「ふじさわSDGsロゴマーク」を募集します	FM 広報ふじさわ
7月	7月から指定収集袋（ごみ袋）が環境にやさしくなります	FM 広報ふじさわ
7月	すず虫愛好会が育てたスズムシを配布します	街の話題
7月	風水害時の備えについて	FM 広報ふじさわ
8月	打ち水で涼しく過ごしましょう	FM 広報ふじさわ
8月	宮原ブルーベリー摘み取り農園のご案内	街の話題
8月	遠藤笹窪谷公園について	FM 広報ふじさわ
8月	江の島灯籠 2022	街の話題
9月	防災週間に災害への備えを再確認	FM 広報ふじさわ
9月	長後地区乗合タクシー(実証運行)	街の話題
9月	9月10日は「下水道の日」です	FM 広報ふじさわ
9月	3年ぶりの開催！藤沢市民まつり	街の話題
10月	地産地消強化月間	FM 広報ふじさわ
11月	第28回藤沢市一日清掃デー	FM 広報ふじさわ
11月	藤沢市LINE公式アカウントから大型ごみのチャットボット予約ができます	FM 広報ふじさわ
12月	湘南の宝石 2022-2023～江の島を彩る光と色の祭典	街の話題
12月	ごみの正しい分別について	FM 広報ふじさわ
1月	第41回ふじさわ市学校きゅうしょくフェア	FM 広報ふじさわ
3月	第40回「湘南江の島春まつり」	街の話題
3月	ふじさわSDGs共創パートナー	FM 広報ふじさわ

◇ハミングインフォメーション（5分）

【1日3回、本市からのお知らせや催し物などを紹介】

放送時間＝月～金曜日 午前8時／午後3時／午後6時(*)

土・日曜日 午前9時54分／午後3時／午後4時54分

(*)外国語でのインフォメーション

毎週月曜日 午後6時 中国語放送

毎週火曜日 // 韓国語放送

毎週水曜日 // ポルトガル語放送

毎週木曜日 // 英語放送

毎週金曜日 // スペイン語放送

放送月	主な放送内容
4月	野生鳥獣による生活被害はありませんか／令和4年度援農ボランティア養成講座受講生募集／微小粒子状物質 PM2.5にご注意ください
5月	第46回ゴミゼロクリーンキャンペーン／光化学スモッグにご注意ください／野生鳥獣による生活被害はありませんか／微小粒子状物質 PM2.5にご注意ください
6月	放送通信コース「藤沢の生き物」／光化学スモッグにご注意ください／野生鳥獣による生活被害はありませんか／微小粒子状物質 PM2.5にご注意ください
7月	宮原ブルーベリー摘み取り農園のご案内／夜10時以降の騒音花火はやめましょう／放送通信コース「藤沢の生き物」／光化学スモッグにご注意ください／野生鳥獣による生活被害はありませんか／微小粒子状物質 PM2.5にご注意ください

8月	宮原ブルーベリー摘み取り農園のご案内／夜10時以降の騒音花火はやめましょう／放送通信コース「藤沢の生き物」／光化学スモッグにご注意ください／野生鳥獣による生活被害はありませんか／微小粒子状物質PM2.5にご注意ください
9月	光化学スモッグにご注意ください／野生鳥獣による生活被害はありませんか／PM2.5にご注意ください
10月	第25回環境フェア／ふじさわ下水道フェア2022
11月	道路・水路をきれいに正しく使いましょう／第25回ふじさわ環境フェア
12月	藤沢の生き物博士になろう／道路・水路をきれいに正しく使いましょう
1月	道路・水路をきれいに正しく使いましょう
2月	道路・水路をきれいに正しく使いましょう
3月	援農ボランティア養成講座受講生募集／公園に関するアンケート実施／道路・水路をきれいに正しく使いましょう

ウ ケーブルテレビ ジェイコム湘南・神奈川（デジタル11ch）

◇本市広報番組「ふじさわ情報ナビ」

放送時間=毎日4回 午前9時／正午／午後8時／午後11時30分

令和4年度（環境関連）放送内容

コーナー名	放送月	放送タイトル
カラフルフジサワ 10分コーナー	6月	全国消防で初!「遠距離送・排水システム車」を導入しました
	10月	「下水道は海への入り口」～わたしたちの生活を支える下水道
	10月	「もったいない」の気持ちで減らそう!食品ロス～フードドライブの取組
ふじさわトピックス 5分コーナー	4月	地産地消講座～藤沢産のトマトとイチゴを収穫しよう♪
	6月	「駅前防災CAMPふじさわ」
	7月	2022ふじさわ産業フェスタ
	7月	第14回「親水公園まつり」
	7月	遠藤笹窪谷公園花菖蒲植え付け
	8月	遠藤笹窪谷公園オープン!
	9月	漁業体験イベント「藤沢の漁業を体験しよう!」
	9月	江の島灯籠2022
	10月	令和4年度藤沢市防災フェア
	10月	藤沢市民ギャラリー展示「まるごとこども!～藤沢市所蔵浮世絵と郷土資料から」
	10月	第15回小出川彼岸花まつり
	11月	遠藤コスモス摘み取りイベント
	11月	第22回藤沢市民まつり 湘南ファンタジア
2月	湘南の宝石2022-2023	
3月	湘南花の展覧会	

2 各主体による環境保全・環境美化

環境目標4-2

市民・事業者・行政が協力して、さまざまな環境保全・環境美化が展開されていること

★ 達成指標に対する本年度の状況 ★

指標項目	概要	2020年度 (改定時)	2021年度 (参考)	2022年度	2030年度 (目標)
環境美化活動への参加人数*1 単位：人	環境美化活動への参加人数は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となっていたキャンペーン活動等が再開されたこともあり、令和3年度57,114人から大幅に増加しています。 今後も啓発活動を推進し、環境美化活動への意識醸成を図ります。	—*2	57,114	82,119	140,000

※1 本市における実績値。

※2 新型コロナウイルス感染症の影響により、環境美化活動を中止。2019年度（令和元年度）の実績は134,425人。

(1) 環境保全活動の推進

① 市民活動団体への支援

環境保全活動を展開している市民団体等に対して、次のような活動支援策を行いました。

- ・ 事業への後援及び補助
- ・ 会場及び資料等の提供
- ・ テーマに応じた講師、説明者の派遣
- ・ 優良活動市民、団体の表彰
- ・ 団体間の情報交換、ネットワークの場づくり

② 各種事業者団体との連携

藤沢商工会議所、藤沢市商店会連合会、藤沢地区廃棄物対策協議会、藤沢市企業等環境緑化推進協議会などの事業者団体と連携し、環境保全の推進についての講習や意見交換等を実施しています。

③ 環境啓発パンフレット等による環境情報の提供

ア 『ごみ NEWS』(環境総務課)

本市のごみの処理、ごみの減量・資源化等に関する情報を掲載し、年1回発行しています(詳細は149ページ)。

イ 「環境インフォメーション」(環境保全課)

大気や水質などの測定結果や生活環境に関する情報等を掲載し、年1回発行しています。



【環境インフォメーション】

ウ その他刊行物(各課)

『清掃事業の概要』や『藤沢の環境』等では、各事業の概要及び実績等を掲載し、毎年1回発行しています。また、公害苦情相談における市民からの要望で、自治会、町内会等を通じて、「薪ストーブ」、「バーベキュー」、「生活騒音」等に関する周知啓発のチラシの回覧等を行いました。

(2) 環境美化活動の推進

① 生活環境団体の育成

きれいで住みよい環境づくりを目指す藤沢市生活環境連絡協議会及び各地区生活環境協議会に補助金を交付し、自主的な地区組織の育成を図り、清潔で住みよい環境づくりを推進するため、各種事業を行っています。

毎年、本市と共催で市民大会を開催しており、令和2年度、3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となりましたが、令和4年度は市内各地区にて生活環境の向上及び改善に貢献した個人及び団体への表彰や、市内公立小中学校から募集した「藤沢市美化・リサイクル推進ポスター」入選者の表彰などを行いました。



【美化・リサイクル推進ポスター入選作品】

② 「藤沢市きれいで住みよい環境づくり条例」

環境美化の推進及び迷惑行為の防止を図るため、平成19年7月20日に「藤沢市きれいで住みよい環境づくり条例」を施行しました。条例では、市民・事業者等の責務を定めたほか、5つの迷惑行為（ポイ捨て・路上喫煙(禁止区域内)・ふんの放置・深夜花火・落書き）を禁止行為とし、罰則を設けています。

また、路上喫煙禁止区域として、藤沢駅周辺（平成19年12月1日指定）、湘南台駅周辺（平成21年4月20日指定）、辻堂駅周辺（北口：平成23年12月1日、南口・西口：平成25年12月1日指定）を順次指定しました。平成29年2月1日から以下の区間内の駅周辺についても指定し、市内の全駅周辺を路上喫煙禁止区域としました。

◇路上喫煙禁止区域

- ・小田急江ノ島線：長後駅～片瀬江ノ島駅
- ・江ノ島電鉄：藤沢駅～江ノ島駅
- ・湘南モノレール：湘南江の島駅・目白山下駅
- ・JR 東海道線：辻堂駅・藤沢駅

違反者には、指導→勧告→命令の手続きを行い、命令に従わない場合には、以下の罰則を適用します。

「きれいで住みよい環境づくり条例」禁止事項

項目	勧告	命令	罰則（罰金）	令和4年度指導件数 ^{※1}
路上喫煙禁止区域内での喫煙	対象	対象	2万円以下	1,841件
たばこの吸い殻や空き缶等の投棄等	対象	対象	2万円以下	
飼い犬等のふんの放置等	対象	対象	2万円以下	
落書き ^{※2}	—	対象	5万円以下	
静穏を害する深夜花火	対象	対象	罰則なし	79件

※1 令和4年度勧告及び命令件数は0件。

※2 落書きについては、勧告なく、直ちに命令となる。

以上のような条例で禁止される行為を未然に防止するため、路上喫煙禁止区域内での巡回指導や喫煙所の管理、海岸での深夜花火の巡回指導（夏期）などを実施しています。

不法投棄ごみ収集処理量

単位：kg

年度	不法投棄 処理件数	内 訳		計	1 回当たり 平均収集量	月平均の 収集回数 (回)
		可燃ごみ	不燃ごみ			
平成 30 年	350	465	10,660	11,125	32	29
令和元年	206	120	28,398	28,518	138	17
令和 2 年	193	25	12,285	12,310	64	16
令和 3 年	155	150	8,880	9,030	58	13
令和 4 年	104	0	7,230	7,230	70	9

⑥ ボランティア清掃活動等の推進

一日清掃デー、地区内道路等のボランティア清掃などを通じて、市民・事業者・行政が一体となり地域活動及び啓発活動を推進し、環境・美化の意識を高めるよう努めています。

ア 一日清掃デー（令和 2 年度、令和 3 年度は中止）

《令和 4 年度》 参加者 13,267 人
 ごみ収集量 15,890 kg （可燃ごみ 13,170 kg 不燃ごみ 2,720 kg）

年 度	参加人数 (人)	ごみ収集量 (kg)
平成 30 年	15,895	21,800
令和元年	16,049	21,710
令和 2 年	—	—
令和 3 年	—	—
令和 4 年	13,267	15,890

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和 2 年度、令和 3 年度は中止。

イ 地区内道路等のボランティア清掃

《令和 4 年度》 参加団体 1,097 団体（延べ 64,799 人）
 ごみ収集量 268,570 kg

年 度	参加団体	ごみ収集量 (kg)
平成 30 年	949	310,510
令和元年	988	315,700
令和 2 年	1,010	218,330
令和 3 年	1,051	228,170
令和 4 年	1,097	268,570

ウ 不法投棄・ポイ捨て防止イベント

平成 27 年度から、環境美化と不法投棄・ポイ捨て防止や健康増進も兼ねて、ウォーキングをしつつ市民や団体等と連携し、ポイ捨てごみ等を清掃する取組を行っています。

《令和 4 年度》

参加団体 4 団体

参加人数 81 人



【第 8 回 藤沢七福神めぐりクリーンウォーキング】

⑦ 海岸の保全

相模湾の自然環境の保全と利用環境の創造を図り、海岸清掃を一元化するため、県・関係市町・企業の出捐金により平成 3 年 4 月 1 日に（公財）かながわ海岸美化財団が設立されました。同財団は機械及び人力で相模湾沿岸の海岸の清掃を定期的を実施しています。



【ビーチクリーナー】

令和 4 年度 （公財）かながわ海岸美化財団による各海岸清掃状況 単位：日

項目 \ 海岸	江の島（西浦）	片瀬東浜	片瀬西浜	鵜沼海岸～ 辻堂海岸	河川河口部
人力清掃 （通常）※	63	121	179	100	111
人力清掃 （夏期増員）※	0	60	61	0	0
機械清掃 （ビーチクリーナー）	0	198	156	79	0
機械清掃 （バックホウ）	0	13	3	0	0

※ 通常清掃は 3 人（鵜沼海岸～辻堂海岸のみ 4 人）、夏期（7、8 月）増員は 9 人での対応となっている。

⑧ 海岸美化清掃

ア 海岸清掃

江の島・片瀬海岸・鵜沼海岸・辻堂海岸の清掃を、神奈川県と本市がその経費を負担し、(公財)かながわ海岸美化財団が実施しています。

海岸清掃の実施結果

年度	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
負担金 (千円)	30,332	30,262	33,437	33,921	34,147
ごみ収集量 (kg)					
可燃ごみ	435,960	509,550	367,880	492,570	232,670
不燃ごみ	90,940	88,300	50,450	58,340	43,690
海藻	54,400	87,200	30,200	24,000	1,560
合計	581,300	685,050	448,530	574,910	277,920

イ ゴミゼロクリーンキャンペーン

海岸美化の一環として、環境週間に合わせて地域自治会等の参加による、本市主催のクリーンキャンペーンを実施しています。



【ゴミゼロクリーンキャンペーン】

ゴミゼロクリーンキャンペーンの実施結果

年度	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
参加団体数	94	87	—	—	66
参加人数 (人)	5,460	4,778	—	—	3,897
ごみ収集量 (kg)	1,370	1,040	—	—	850

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和 2 年度、令和 3 年度は中止。

ウ 河川ごみの流出抑制

河川ごみの海岸への流出を抑えるために、境川（管理者は神奈川県）の除塵機を維持管理しています。

河川ごみ収集量 単位：kg

年度	境 川	
	可燃ごみ	不燃ごみ
平成 30 年	2,930	2,590
令和元年	1,900	1,770
令和 2 年	770	700
令和 3 年	440	360
令和 4 年	540	400



【境川の除塵機】

※ 引地川除塵機は平成 27 年 10 月に故障により、使用を中止し、平成 31 年 2 月に撤去が完了。

エ 観光客への啓発

海水浴を中心とする観光客に対する美化啓発を図るため、海の日街頭美化キャンペーンを実施し、ゴミ袋やウェットティッシュなどの啓発グッズを配布しています。

⑨ 衛生害虫等の駆除

ア ユスリカ

ユスリカの発生が多い白旗川・小糸川・不動川・一色川へ 4 月～10 月に水中生物に影響のないホルモン製剤（デミリン水和剤）を散布して、駆除に努めています。

イ ハエ

(株)藤沢市興業公社に委託してし尿汲み取り便所に無償で防疫薬剤（ピリプロキシフェン 6 g）を発生期に原則 3 回程度投入し、衛生害虫の駆除に努めています。

《令和 4 年度》 対象世帯 744 世帯
実施回数 2,232 回

ウ スズメバチ

スズメバチからの危害を防止するため、専門業者に委託して巣の撤去を行っています。

相談等受付数と撤去件数の推移 単位：件

年度	平成 30 年	令和 元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
相談等受付件数	1,129	934	682	975	1,092
撤去件数	477	313	246	511	464



【スズメバチの巣の撤去風景】